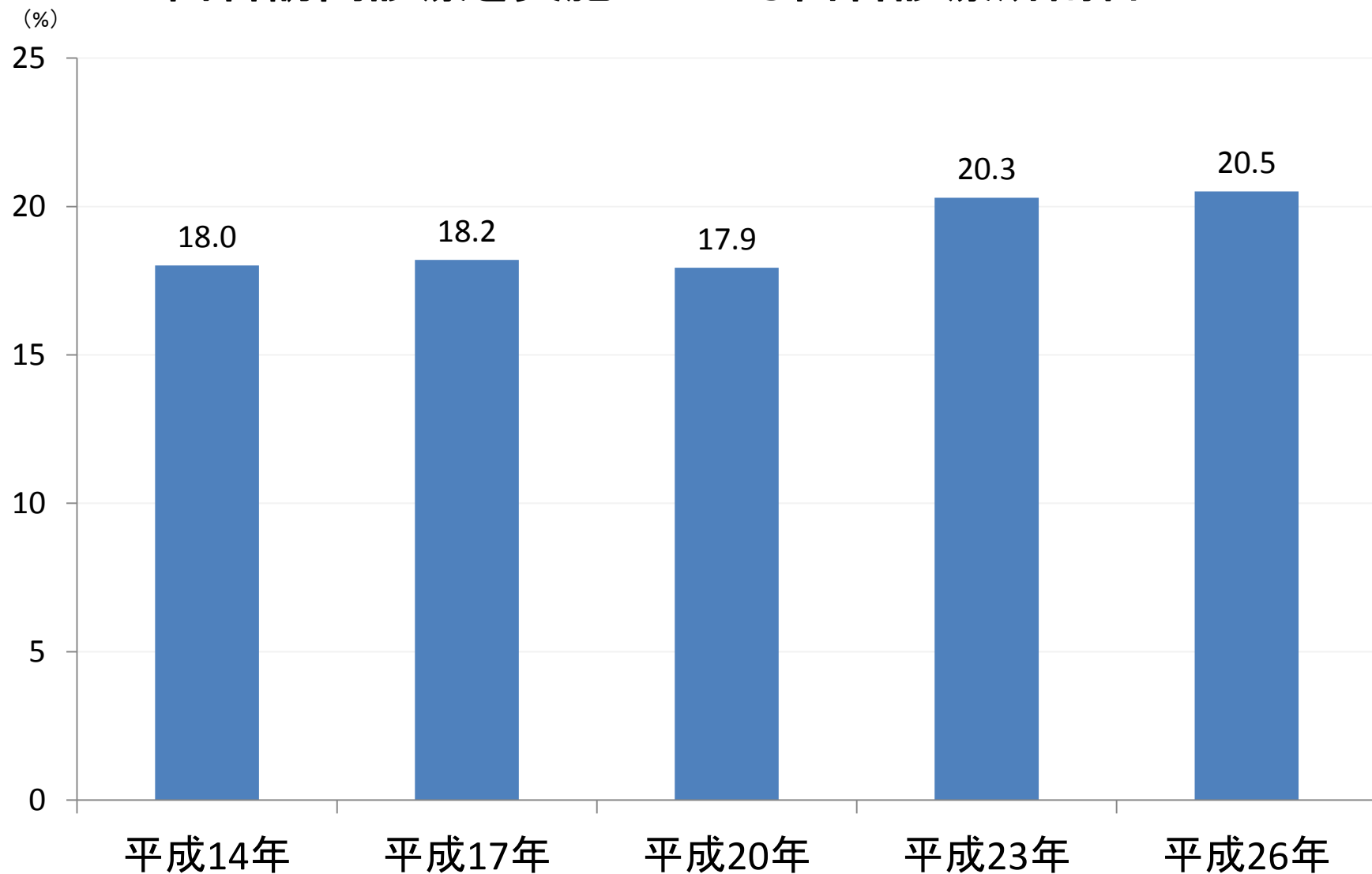


全国在宅医療会議重点分野 日本歯科医師会の取り組みの経緯と今後

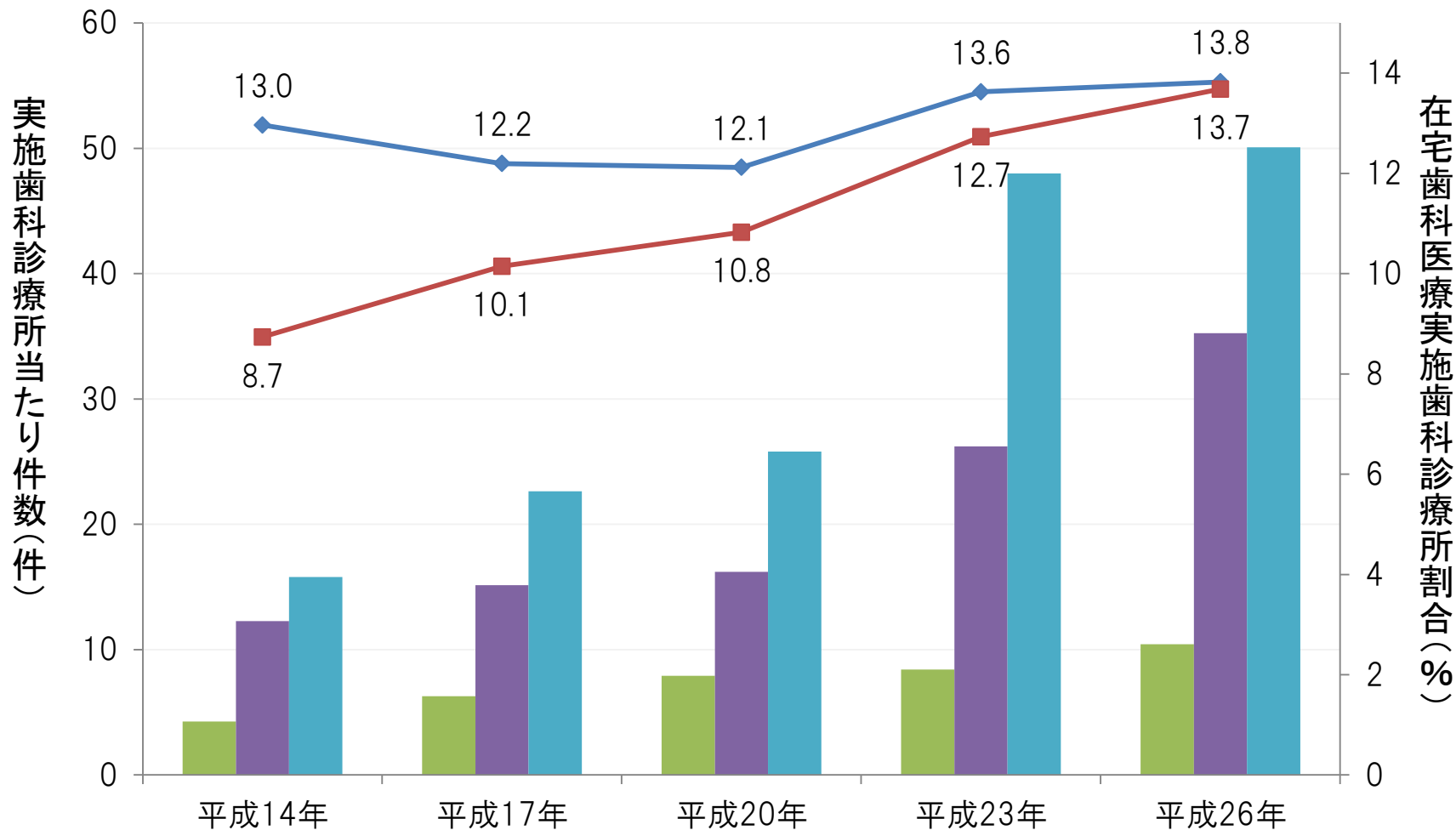
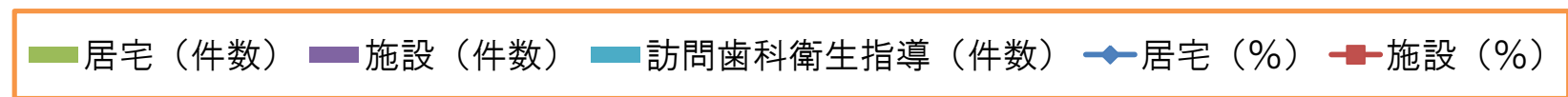
平成29年3月1日

(公社)日本歯科医師会

歯科訪問診療を実施している歯科診療所割合

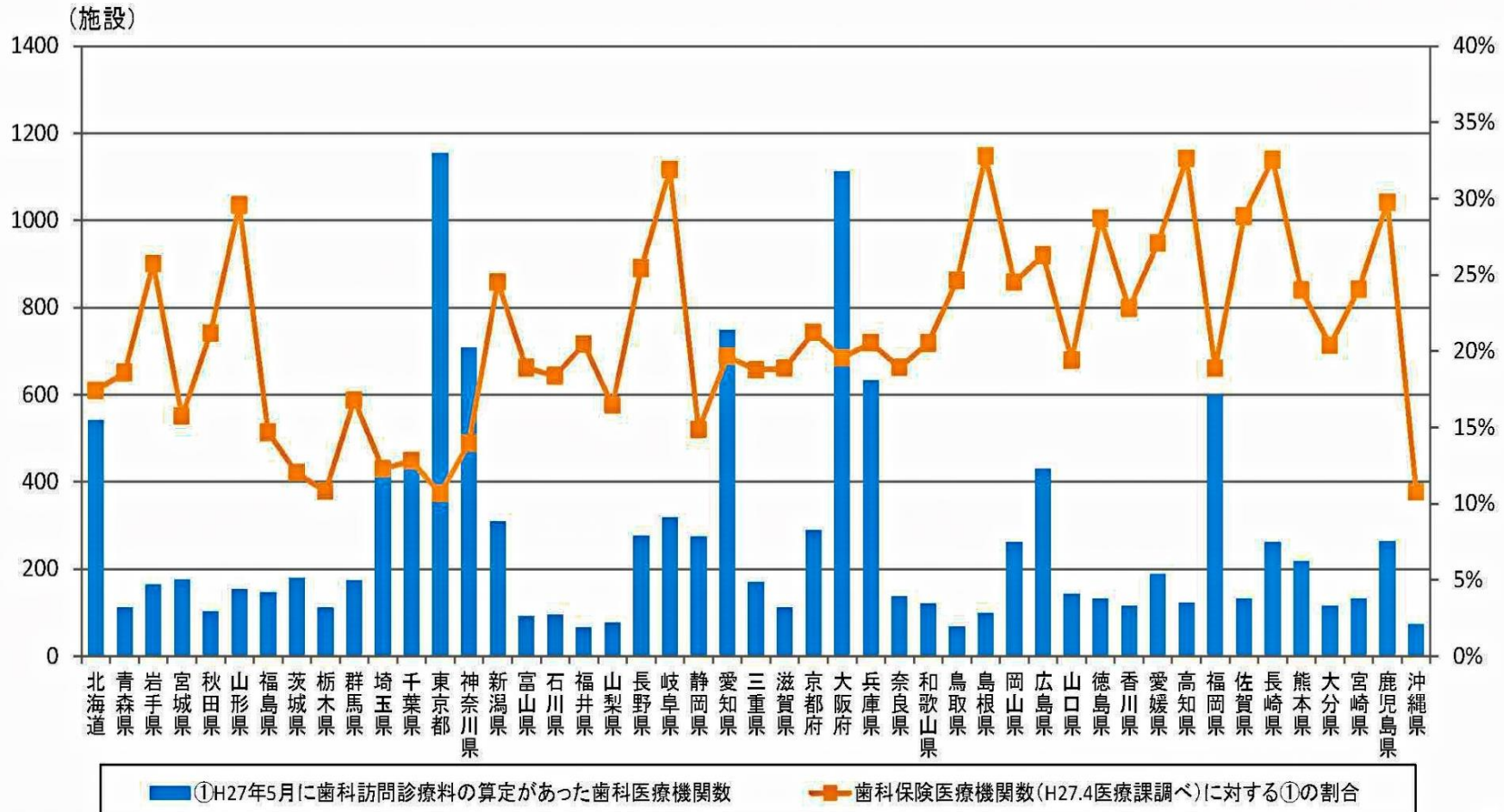


居宅・施設別の実施歯科診療所割合と実施歯科診療所あたりの実施件数推移



歯科訪問診療の実施状況

平成26年度医療施設調査(厚労省:H27.11.19発表)では、在宅歯科医療サービスを実施している歯科医療機関の割合は、全体の20.5%であることが示されており、平成23年度とほぼ変わらない状況であった。



歯の健康力推進歯科
医師等養成講習会

在宅歯科医療
設備整備事業

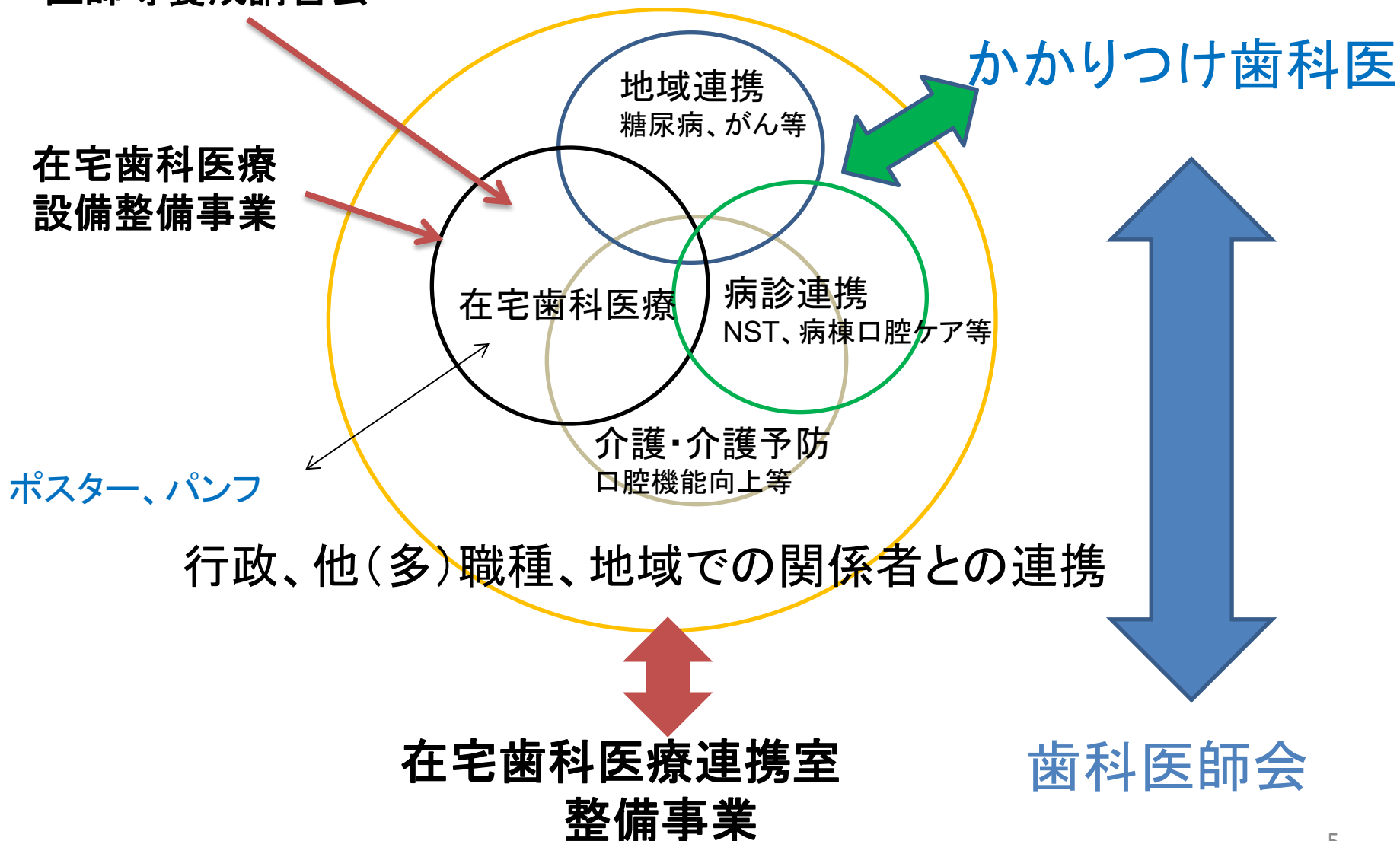
ポスター、パンフ

行政、他(多)職種、地域での関係者との連携

在宅歯科医療連携室
整備事業

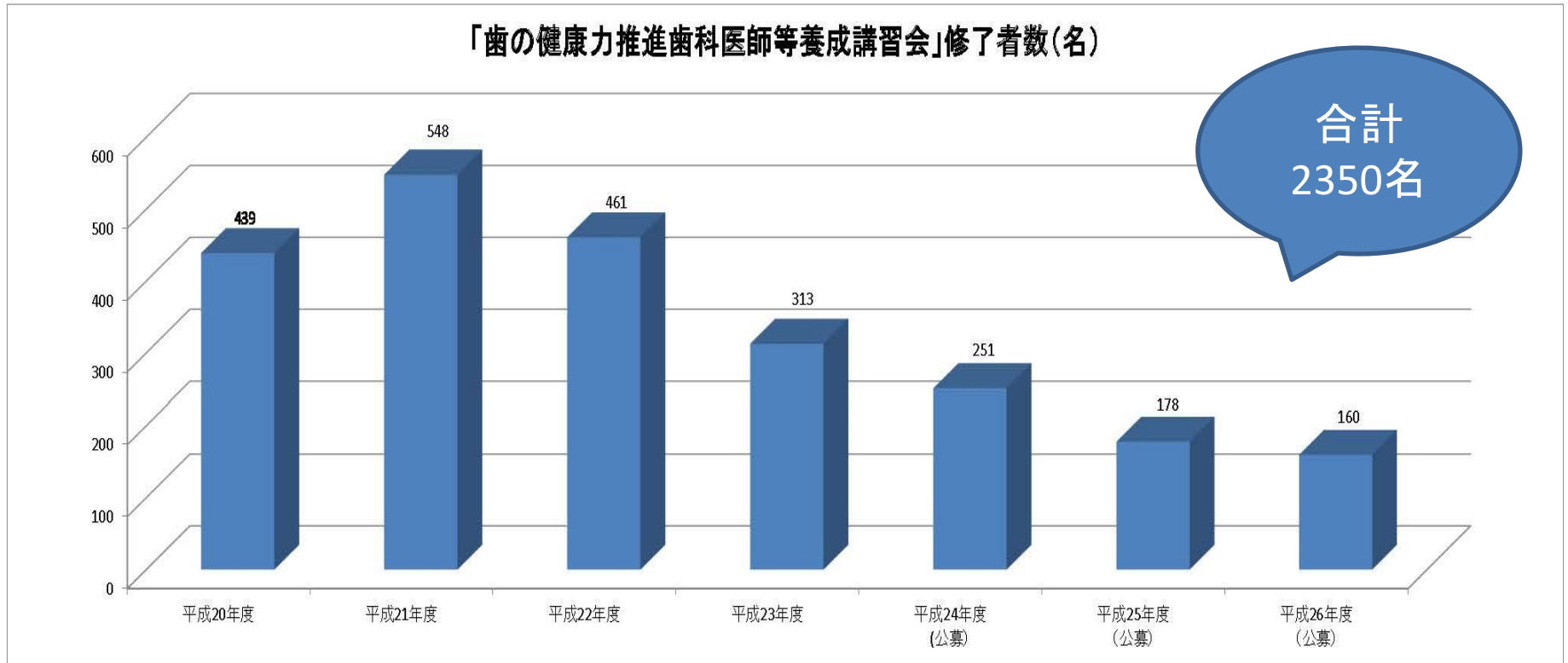
かかりつけ歯科医

歯科医師会



＜「歯の健康力推進歯科医師等養成講習会」修了者数＞

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度 (公募)	平成25年度 (公募)	平成26年度 (公募)
「歯の健康力推進歯科医師等養成講習会」修了者数(名)	439	548	461	313	251	178	160

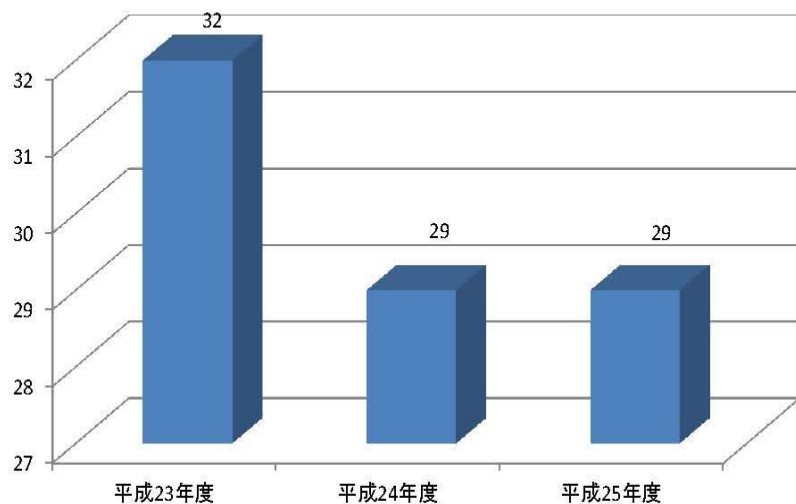


＜在宅歯科医療連携室整備事業＞

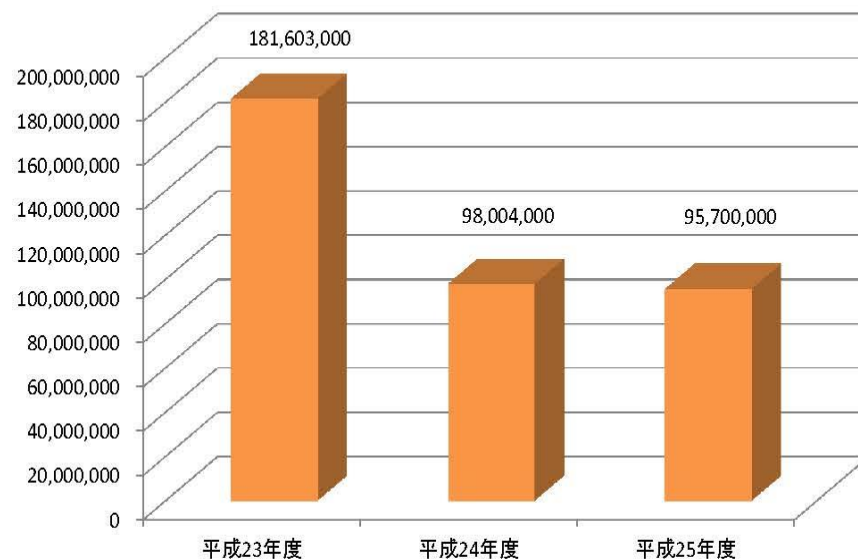
	平成23年度	平成24年度	平成25年度
在宅歯科医療連携室整備事業 実施都道府県数	32	29	29
在宅歯科医療設備整備事業 確定額(円)	181,603,000	98,004,000	95,700,000

※厚生労働省歯科保健課調べ

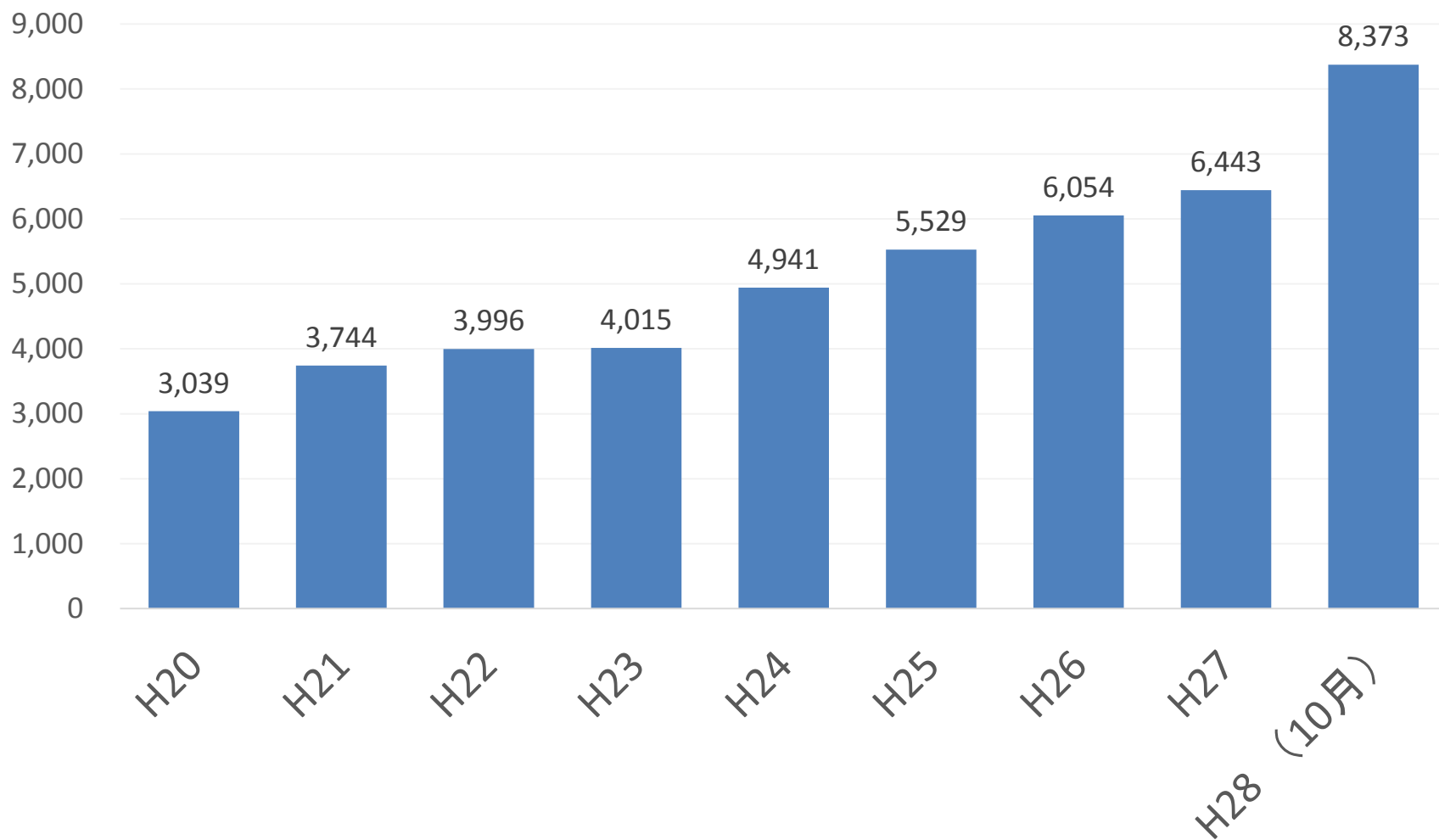
在宅歯科医療連携室整備事業 実施都道府県数



在宅歯科医療設備整備事業 確定額(円)



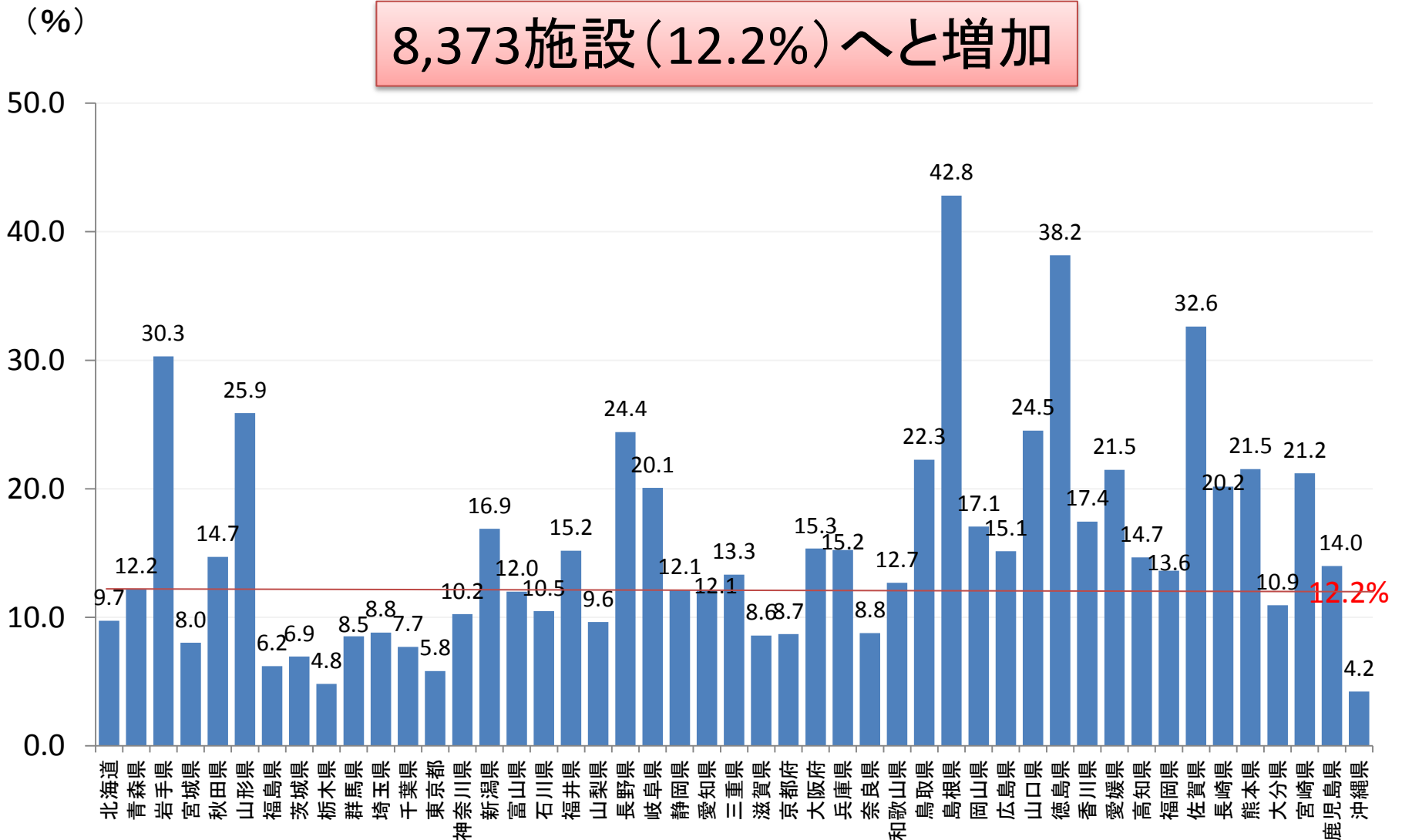
在宅療養支援歯科診療所届出数



日本歯科総合研究機構調べ

歯援診 施設基準の届出状況(平成28年10月時点)

8,373施設(12.2%)へと増加



《摂食・嚥下機能支援推進事業の展開例》

	初年度	2年目	3年目	4年目以降
区市町村	摂食・嚥下機能支援推進事業 ○摂食・嚥下機能支援推進協議会（合意形成と事業の進行管理） ○関係者への普及啓発（住民・医療・介護関係者対象） ○評価医が中心となり企画する研修の実施（地域の医師・歯科医師・コメディカルスタッフ対象） ○事例検討会の開催 ○摂食・嚥下機能支援センターの開設（相談業務、評価医のコーディネート）			
	○協議会への参画 評価医養成研修受講者の推薦（医師・歯科医師）			
地区医師会 地区歯科医師会 関係団体	○協議会への参画 評価医養成研修受講者の推薦（医師・歯科医師）			
都立心身障害者 口腔保健 センター	評価医養成研修・リハビリチーム養成研修（事業のリーダーの育成・研修のための提供） 連絡会の開催（区部における情報交換、先進事例の紹介等）			
	連絡会の開催（区市町村における情報交換、先進事例の紹介等）			
都保健所	連絡会の開催（区市町村における情報交換、先進事例の紹介等）			

評価医養成研修修了者

（東京都福祉保健局医療政策部）



平成22年度 東京都8020運動推進特別事業

東京都 摂食・嚥下機能支援 推進マニュアルより抜粋



平成20年7月14日 専門研修最終日 医師・歯科医師によるVEの相互実習

行政、他・多職種、地域との連携

地域連携
他の医療機関

生活を支える歯科医療

- ・安全安心の歯科医療の提供
- ・地域、施設、病院と場に切れ目ない
歯科保健医療の提供

支えるかかりつけ歯科医

介護関係施設
介護関係職種

病診連携
チーム医療

地域を支える
地区歯科医師会

都道府県歯科医師会

日本歯科医師会

在宅医療の取り組み

